

政策	計画実現に向けて	施策	効率的な行財政運営の推進	基本事業	行政改革の推進と健全な財政の確保			
部名	総務部	事業開始年度	昭和58年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象	
課名	納税課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独			

事務事業の目的と成果	
対象	市内の小6・中3生
意図	将来の納税者となる市内の小・中学生に、税に関する関心と正しい知識を得る動機付けをし、納税思想の啓発、普及により将来の市税の収納率の向上を目指す。
手段	税務署と共催で将来の納税義務者となる小・中学生に税への関心、納税思想の啓発、普及を目指し、市内の小学六年生には書道、中学三年生には標語を募集。全応募者には参加賞を渡すと共に、優秀作品を表彰し市役所ロビー等で作品展を行う。中学生の標語の優秀作品については、広報・税務関係書類等に掲載するなどして活用している。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	市内の小6・中3生数	人	2,658	2,571	2,370	2,360	
対象指標2							
活動指標1	出品票・応募用紙配布数	枚	2,658	2,571	2,370	2,360	
活動指標2							
成果指標1	応募作品数	点	942	1,396	1,840	1,840	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	160	189	248	344	0
正職員人件費(B)		千円	830	806	815	809	0
総事業費(A)+ (B)		千円	990	995	1,063	1,153	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつた24年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			